

セミナー資料2021.8.20

市民共同太陽光発電所による エネルギーと食の地産地消

うさんこやま電力合同会社
代表社員 伊藤伸一

我が家の太陽光発電



我が家の太陽光発電



20.04kW 30.9万kWh 97.1トン
2021.7現在



うどん県電力株式会社

会社名：うどん県電力株式会社

設立日：2012年7月2日（うどんの日）

資本金：1,000万円

事業年度：毎年7月1日～翌年6月30日

所在地：高松市香南町西庄 248-1

（電工社エンジニアリング内）

代表者：代表取締役 十河 正信

設立時取締役：

株式会社電工社エンジニアリング 代表取締役会長 十河 正信

三電計装株式会社 代表取締役 和田 成登

株式会社ヒロセー 取締役営業部長 本家 正雄

香川県議会議員 竹本 敏信

株式会社インテグリティエナジー 代表取締役 北角 強



うさんこやま電力合同会社

会社名 : うさんこやま電力合同会社

設立日 : 2013 年10 月17 日

資本金 : 30 万円

事業年度 : 毎年 4 月 1 日~翌年 3 月 3 1 日

所在地 : 高松市国分寺町福家甲2734-1

電話 087-874-1565 / 090-1001-3011

代表者 : 代表社員 伊藤伸一 (いとうのぶいち)

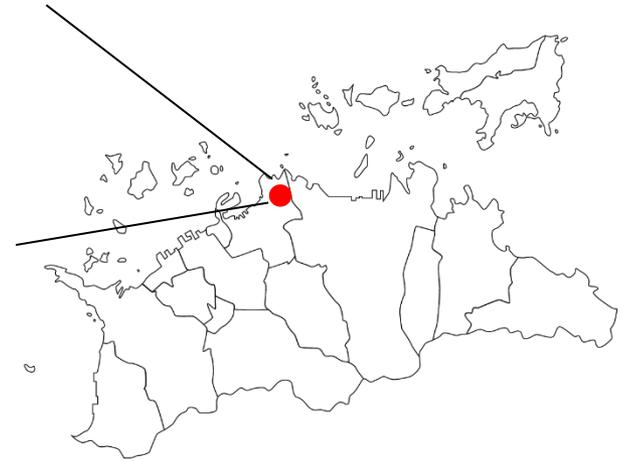
事業目的 : 太陽光その他再生可能エネルギーを利用した発電および売電事業

発電設備の維持管理業務

農業および農産品・農産加工品その他の製造、販売



兔子山 (うさんこやま 99.9m)



うさんこやま未来発電所

高松市国分寺町新名1556-1

敷地面積：2189㎡

設備容量：273kW 三菱電機製太陽電池モジュール250W×1092枚
東芝三菱製パワーコンディショナー250kW

年間発電量予測：32万kWh/年

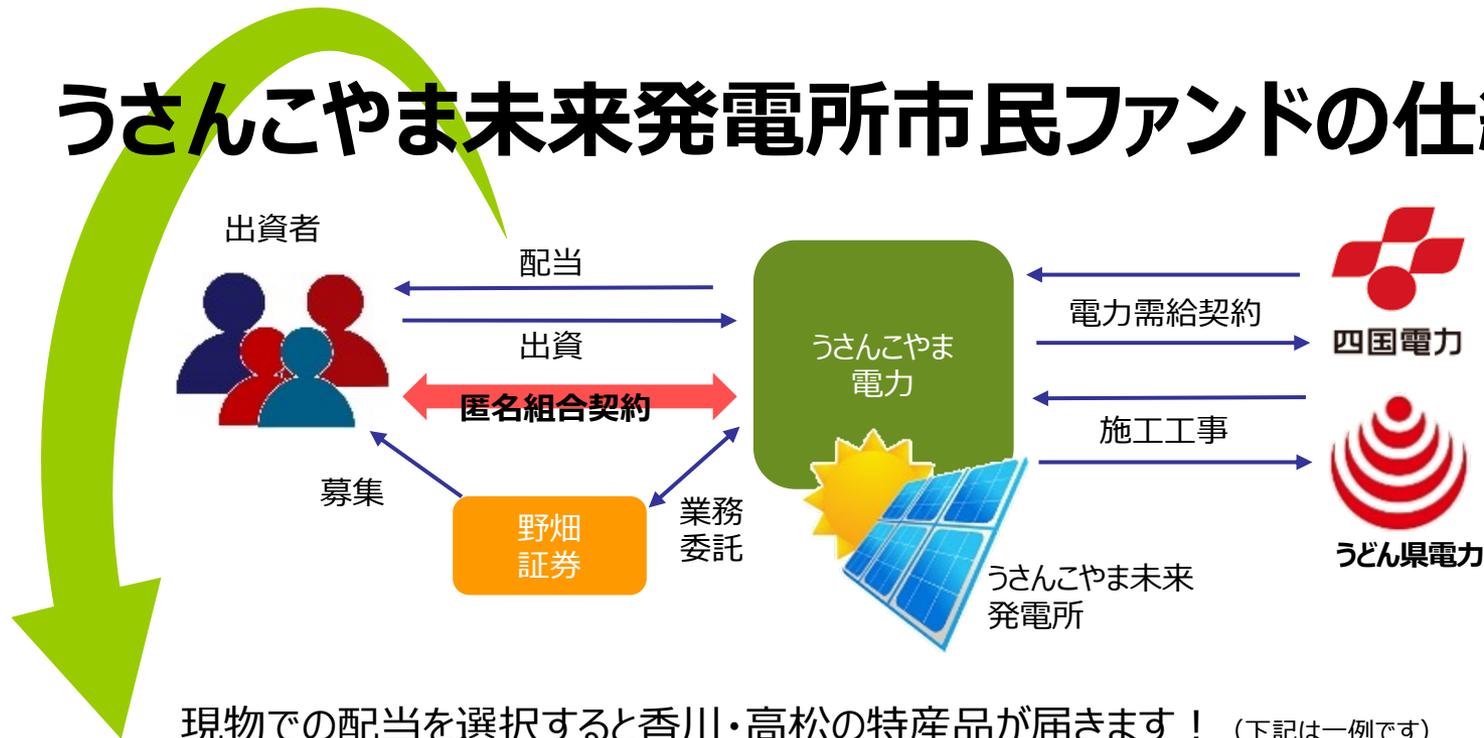
約80世帯分の電気を供給

建設費：9000万円（3100万円を市民ファンドで調達中）





うさんこやま未来発電所市民ファンドの仕組み



現物での配当を選択すると香川・高松の特産品が届きます！（下記は一例です）



オリーブの塩漬け



黒ニンニク



さぬきうどん打ち体験ツアー

エネルギーと食の地産地消を目指して

① 香川県の農業の課題を解決

香川県の農業の課題



無農薬栽培による安心・安全な農産物 & 農産加工品で、高付加価値な6次産業を全国にアピールし、国産国消を推進

エネルギーと食の地産地消を目指して

② うどんまるごと循環プロジェクトとの関係



電気はFITで
売電。将来的には地域
での活用も



うどん残渣が、バイオガス
コージェネ発電、エタノー
ル燃料、液肥に！



液肥は香川産小麦
「さめきの夢2009」
の栽培に使われ、
その小麦を使った
うどん打ち体験を実施











香川県初の市民共同発電所設置 から見えたこと

- ①再生可能エネルギーに関心が高まる
- ②配当に地場産品が望まれる
- ③うどんまるごとエコツアーに多くの方が参加
- ④無農薬無化学肥料栽培の理解者が増える
- ⑤循環型社会への意識が強まる

ご清聴ありがとうございました

感謝

伊藤伸一

ご清聴ありがとうございました

感謝

伊藤伸一